令和８年度 十勝農試 定期作況報告

https://www.hro.or.jp/agricultural/research/tokachi/koho/sakkyo.html

作況概要

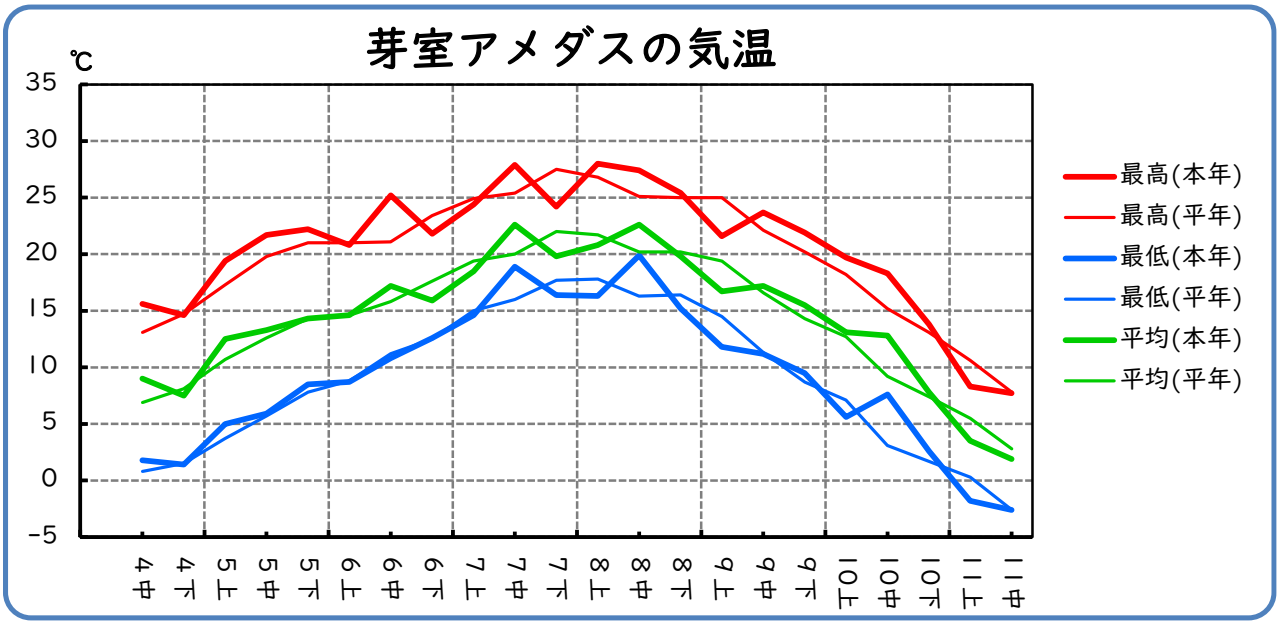
	秋まき小麦	大　豆	小　豆	菜　豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	平年並	―	―	―	―	やや良
6月20日	やや良	平年並	平年並	平年並	平年並	やや良
7月20日	やや良	やや良	やや良	平年並	良	良
8月20日	良	やや不良	やや良	やや良	良	良
9月20日	―	やや不良	平年並	やや良	―	良
10月20日	―	やや良	平年並	やや良	―	良
11月20日	良	やや良	平年並	良	良	良

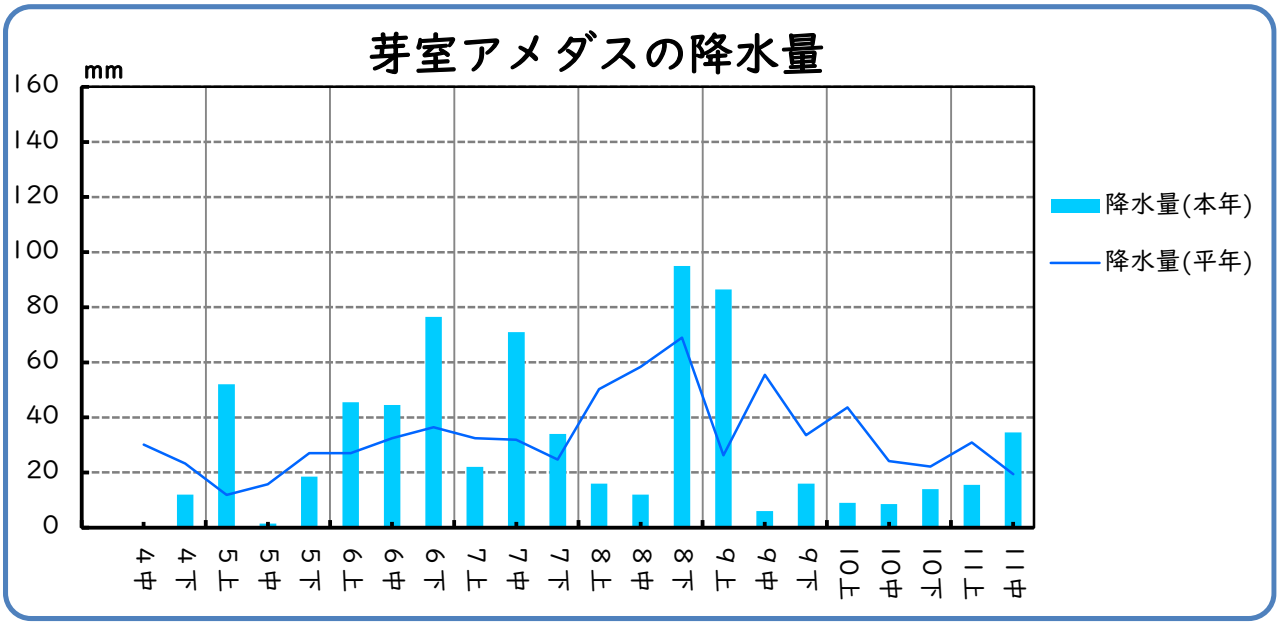
注1）　本作況は、十勝農業試験場圃場における各作物の生育調査結果に基づき、調査時点における平年との比較を示したものであり、十勝管内全体の作況を代表するものではありません。

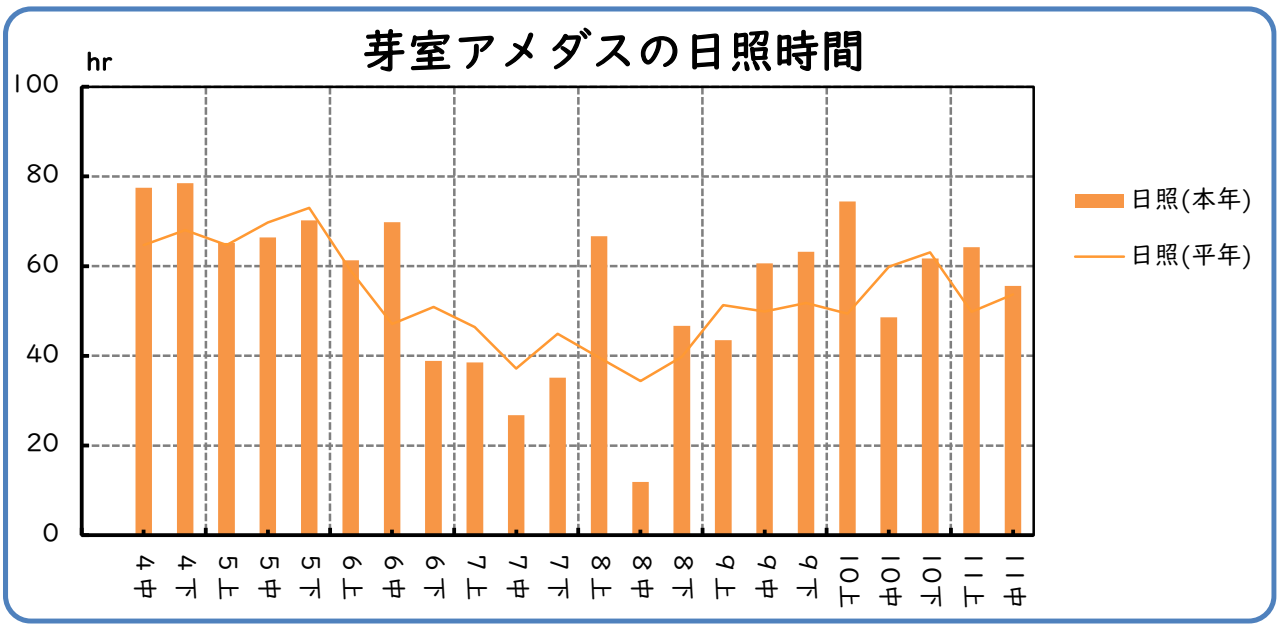
気象経過

気象表 （芽室アメダス）　　道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
令和7年	上旬	20.3	19.1	1.2	26.1	24.6	1.5	15.4	14.3	1.1	20.0	30.4	-10.4	4	3.6	0.4	53.8	49.8	4.0
9月	中旬	17.9	16.4	1.5	24.9	21.7	3.2	10.6	11.3	-0.7	117.0	48.4	68.6	3	4.2	-1.2	78.1	47.7	30.4
	下旬	15.0	14.3	0.7	21.6	20.0	1.6	8.2	8.7	-0.5	52.5	28.7	23.8	2	3.0	-1.0	69.6	50.9	18.7
	上旬	13.6	12.4	1.2	19.3	18.0	1.3	7.4	6.8	0.6	7.5	48.0	-40.5	2	4.2	-2.2	59.2	50.0	9.2
10月	中旬	8.6	9.2	-0.6	13.2	15.4	-2.2	3.9	2.8	1.1	4.5	23.9	-19.4	4	2.8	1.2	43.0	62.5	-19.5
	下旬	5.2	7.5	-2.3	10.9	13.2	-2.3	-0.2	1.7	-1.9	17.0	20.6	-3.6	2	3.0	-1.0	56.3	64.1	-7.8
	上旬	3.9	5.7	-1.8	8.9	10.8	-1.9	-0.6	0.3	-0.9	65.0	26.6	38.4	6	3.1	2.9	44.7	50.2	-5.5
11月	中旬	1.7	3.0	-1.3	6.4	8.0	-1.6	-3.5	-2.2	-1.3	10.0	20.7	-10.7	2	2.8	-0.8	60.5	52.1	8.4
	下旬	2.4	-0.2	2.6	7.4	4.5	2.9	-2.1	-5.5	3.4	15.0	17.2	-2.2	3	2.7	0.3	44.3	53.3	-9.0
	上旬	-0.7	-2.7	2.0	2.9	2.4	0.5	-6.3	-8.7	2.4	20.0	13.9	6.1	4	2.3	1.7	42.7	56.2	-13.5
12月	中旬	-5.0	-4.6	-0.4	-0.1	0.3	-0.4	-11.8	-10.6	-1.2	64.0	5.3	58.7	4	1.7	2.3	34.6	53.5	-18.9
	下旬	-4.1	-5.8	1.7	0.5	-0.8	1.3	-10.5	-12.3	1.8	9.0	16.6	-7.6	2	1.6	0.4	31.9	59.2	-27.3
令和8年	上旬	-8.9	-7.3	-1.6	-2.6	-1.8	-0.8	-18.0	-14.9	-3.1	2.5	5.4	-2.9	3	1.2	1.8	43.8	57.4	-13.6
1月	中旬	-6.8	-8.6	1.8	-1.5	-2.6	1.1	-13.8	-15.6	1.8	10.0	16.5	-6.5	3	2.6	0.4	55.6	53.4	2.2
	下旬	-10.2	-7.7	-2.5	-3.4	-2.1	-1.3	-18.1	-15.3	-2.8	1.5	14.1	-12.6	1	2.1	-1.1	53.2	59.6	-6.4
	上旬	-6.9	-8.4	1.5	-0.8	-2.7	1.9	-15.7	-16.2	0.5	8.5	11.2	-2.7	1	1.6	-0.6	64.2	59.5	4.7
2月	中旬	-3.2	-5.5	2.3	1.8	0.4	1.4	-9.7	-13.3	3.6	0.5	15.2	-14.7	1	2.6	-1.6	61.1	55.9	5.2
	下旬	-0.7	-5.9	5.2	4.2	0.1	4.1	-6.5	-13.7	7.2	17.5	9.2	8.3	3	1.5	1.5	35.4	59.6	-24.2
	上旬	-0.2	-3.4	3.2	3.1	2.4	0.7	-4.5	-10.8	6.3	52.5	30.8	21.7	4	2.3	1.7	53.4	61.5	-8.1
3月	中旬	1.0	-0.4	1.4	6.0	4.7	1.3	-4.7	-6.3	1.6	1.0	10.9	-9.9	1	1.9	-0.9	64.9	68.6	-3.7
	下旬	3.1	1.7	1.4	9.3	7.3	2.0	-2.9	-4.2	1.3	5.5	12.5	-7.0	1	2.9	-1.9	80.9	80.6	0.3
	上旬	7.4	4.5	2.9	13.6	10.4	3.2	1.5	-1.3	2.8	18.0	14.5	3.5	3	2.4	0.6	60.1	69.7	-9.6
4月	中旬	9.0	6.9	2.1	15.6	13.1	2.5	1.8	0.8	1.0	0.5	30.1	-29.6	1	3.7	-2.7	77.5	64.7	12.8
	下旬	7.5	8.1	-0.6	14.6	14.7	-0.1	1.4	1.5	-0.1	12.0	23.3	-11.3	3	3.1	-0.1	78.5	68.0	10.5
	上旬	12.5	10.7	1.8	19.4	17.3	2.1	5.0	3.7	1.3	52.0	11.9	40.1	5	2.6	2.4	65.2	64.7	0.5
5月	中旬	13.3	12.6	0.7	21.7	19.8	1.9	5.9	5.7	0.2	1.5	15.7	-14.2	2	2.2	-0.2	66.4	69.7	-3.3
	下旬	14.3	14.3	0.0	22.2	21.0	1.2	8.5	7.8	0.7	18.5	27.0	-8.5	4	3.6	0.4	70.2	73.0	-2.8
	上旬	14.6	14.6	0.0	20.8	21.0	-0.2	8.7	8.8	-0.1	45.5	27.0	18.5	3	3.0	0.0	61.3	59.0	2.3
6月	中旬	17.2	15.8	1.4	25.2	21.1	4.1	10.8	11.2	-0.4	44.5	32.4	12.1	1	3.5	-2.5	69.8	47.1	22.7
	下旬	15.9	17.6	-1.7	21.8	23.4	-1.6	12.6	12.5	0.1	76.5	36.4	40.1	7	3.9	3.1	38.9	50.9	-12.0
	上旬	18.5	19.4	-0.9	24.4	24.9	-0.5	14.6	15.0	-0.4	22.0	32.5	-10.5	2	3.8	-1.8	38.5	46.4	-7.9
7月	中旬	22.6	20.0	2.6	27.9	25.4	2.5	18.9	16.0	2.9	71.0	31.9	39.1	5	4.1	0.9	26.8	37.2	-10.4
	下旬	19.8	22.0	-2.2	24.2	27.5	-3.3	16.4	17.7	-1.3	34.0	24.7	9.3	6	3.2	2.8	35.1	44.9	-9.8
	上旬	20.8	21.7	-0.9	28.0	26.8	1.2	16.3	17.8	-1.5	16.0	50.3	-34.3	2	4.4	-2.4	66.7	39.6	27.1
8月	中旬	22.6	20.2	2.4	27.4	25.1	2.3	19.9	16.3	3.6	12.0	58.3	-46.3	5	5.1	-0.1	11.9	34.4	-22.5
	下旬	19.8	20.2	-0.4	25.4	25.0	0.4	15.2	16.4	-1.2	95.0	69.0	26.0	4	5.6	-1.6	46.7	39.8	6.9
	上旬	16.7	19.4	-2.7	21.6	25.0	-3.4	11.8	14.5	-2.7	86.5	26.3	60.2	5	3.5	1.5	43.5	51.3	-7.8
9月	中旬	17.2	16.6	0.6	23.7	22.1	1.6	11.2	11.3	-0.1	6.0	55.5	-49.5	2	4.0	-2.0	60.6	49.9	10.7
	下旬	15.5	14.3	1.2	21.9	20.2	1.7	9.5	8.7	0.8	16.0	33.5	-17.5	1	3.0	-2.0	63.2	51.8	11.4
	上旬	13.1	12.7	0.4	19.7	18.2	1.5	5.6	7.1	-1.5	9.0	43.6	-34.6	3	4.0	-1.0	74.4	49.4	25.0
10月	中旬	12.8	9.2	3.6	18.3	15.2	3.1	7.6	3.1	4.5	8.5	24.2	-15.7	2	3.0	-1.0	48.6	59.9	-11.3
	下旬	7.8	7.4	0.4	13.8	13.1	0.7	2.6	1.7	0.9	14.0	22.2	-8.2	3	3.1	-0.1	61.7	63.1	-1.4
	上旬	3.5	5.5	-2.0	8.3	10.6	-2.3	-1.8	0.3	-2.1	15.5	30.9	-15.4	3	3.4	-0.4	64.2	49.8	14.4
11月	中旬	1.9	2.8	-0.9	7.7	7.8	-0.1	-2.6	-2.6	0.0	34.5	19.4	15.1	4	2.7	1.3	55.6	53.7	1.9


芽室アメダスの気温
℃
35
30
25
20
15
10
5
0
-5
最高(本年)
最高(平年)
最低(本年)
最低(平年)
平均(本年)
平均(平年)


芽室アメダスの降水量
mm
160
140
120
100
80
60
40
20
0
降水量(本年)
降水量(平年)


芽室アメダスの日照時間
hr
100
80
60
40
20
0
日照(本年)
日照(平年)

令和７年

９月　平均気温は、上旬・中旬が高く、下旬がやや高かった。降水量は、上旬が少なく、中旬がかなり多く、下旬が多かった。日照時間は、上旬が平年並、中旬・下旬がかなり多かった。

10 月　平均気温は、上旬が高く、中旬がやや低く、下旬が低かった。降水量は、上旬・中旬が少なく、下旬が平年並であった。日照時間は、上旬がやや多く、中旬がかなり少なく、下旬がやや少なかった。

11 月　平均気温は、上旬・中旬が低く、下旬が高かった。降水量は、上旬が多く、中旬が少なく、下旬が平年並であった。日照時間は、上旬がやや少なく、中旬がやや多く、下旬がやや少なかった。

12 月　平均気温は、上旬が高く、中旬が平年並、下旬が高かった。降水量は、上旬がやや多く、中旬がかなり多く、下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬が少なく、中旬・下旬がかなり少なかった。

令和８年

１月　平均気温は、上旬が低く、中旬が高く、下旬が低かった。降水量は、上旬が平年並、中旬がやや少なく、下旬が少なかった。日照時間は、上旬が少なく、中旬が平年並、下旬がやや少なかった。

２月　平均気温は、上旬・中旬が高く、下旬がかなり高かった。降水量は、上旬が平年並、中旬が少なく、下旬がやや多かった。日照時間は、上旬・中旬が平年並、下旬がかなり少なかった。

３月　平均気温は、上旬がかなり高く、中旬・下旬が高かった。降水量は、上旬が多く、中旬・下旬がやや少なかった。日照時間は、上旬がやや少なく、中旬・下旬が平年並であった。

４月　平均気温は、上旬・中旬が高く、下旬がやや低かった。降水量は、上旬が平年並、中旬・下旬が少なかった。日照時間は、上旬がやや少なく、中旬・下旬がやや多かった。

５月上旬　平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は平年並であった。
５月中旬　平均気温はやや高く、降水量は少なく、日照時間は平年並であった。
５月下旬　平均気温は平年並、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。

６月上旬　平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間は平年並であった。
６月中旬　平均気温は高く、降水量は多く、日照時間はかなり多かった。
６月下旬　平均気温は低く、降水量は多く、日照時間は少なかった。

７月上旬　平均気温はやや低く、降水量は少なく、日照時間はやや少なかった。
７月中旬　平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は少なかった。
７月下旬　平均気温は低く、降水量はやや多く、日照時間は少なかった。

８月上旬　平均気温はやや低く、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
８月中旬　平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり少なかった。
８月下旬　平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間はやや多かった。

９月上旬　平均気温は低く、降水量はかなり多く、日照時間はやや少なかった。
９月中旬　平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間は多かった。
９月下旬　平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は多かった。

10 月上旬　平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった。
10 月中旬　平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はやや少なかった。
10 月下旬　平均気温は平年並、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。

11 月上旬　平均気温は低く、降水量は少なく、日照時間は多かった。
11 月中旬　平均気温はやや低く、降水量は多く、日照時間は平年並であった。

本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、6月下旬、7月下旬、9月上旬が低かったが、それ以外の期間は平年並から高く経過した。この期間の平均気温の積算値は平年より 14℃高い 2,666℃となり、平年比 101%であった。

降水量は、平年に比べて、5月中旬、7月上旬、8月上・中旬、9月中・下旬が少なかったが、5月上旬、6月上～下旬、7月中旬、8月下旬～9月上旬が多かった。この期間の降水量の積算値は平年より 62mm 多い 597mm となり、平年比 112%であった。降水日数は平年より 2 日少ない 54 日となり、平年比 97%であった。

日照時間は、平年に比べて、6月下旬～7月下旬、8月中旬が少なかったが、それ以外の期間は平年並から多く経過した。特に、6月中旬、8月上旬はかなり多かった。この期間の日照時間の積算値は平年より 5 時間多い 765 時間となり、平年比 101%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、6月上旬～7月下旬が多雨傾向で、8月上・中旬は少雨、9月中・下旬は少雨・多照に経過したことが特徴的であった。平年に比べて、積算の平均気温は平年並で、降水量はやや多く、降水日数は平年並で、日照時間は平年並であった。

農耕期間の積算値　　芽室アメダス

期間＼項目		平均気温（℃）	最高気温（℃）	最低気温（℃）	降水量（mm）	降水日数（日）	日照時間（ｈｒ）
4月中旬～11月上旬	本年	3,211	4,546	2,067	657	69	1,170
	10年平均	3,157	4,391	2,023	711	76	1,116
	比較	54	155	44	△ 54	△ 7	54
5月上旬～9月下旬	本年	2,666	3,629	1,892	597	54	765
	10年平均	2,652	3,528	1,876	535	56	760
	比較	14	101	16	62	△ 2	5

季節調査について

根雪始は平年より 7 日早く、根雪終は平年より 1 日遅かったことから、積雪期間は平年より 8 日長い 112 日間であった。晩霜は平年より 21 日遅く、初霜は平年より 6 日遅かったことから、無霜期間は平年より 15 日短い 147 日間であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜（年.月.日）	根雪始（年.月.日）	根雪終（年.月.日）	積雪期間（日）	降雪終（年.月.日）	耕鋤始（年.月.日）	晩霜（年.月.日）	初霜（年.月.日）	無霜期間（日）	降雪始（年.月.日）
本年	R7.10.10	R7.12.8	R8.3.29	112	R8.3.21	R8.4.6	R8.5.23	R8.10.18	147	R8.10.28
平年	10.11	12.15	3.28	104	4.16	4.13	5.2	10.12	162	11.9
比較	△ 1	△ 7	1	8	△ 26	△ 7	21	6	△ 15	△ 12

＊各季節表項目は，令和 8 年 11 月 20 日現在の十勝農試での観測による。平年値は、過去 10 年の十勝農試作況の季節表データの平均値。

令和7(2025)年播種　十勝農試定期作況報告　秋まき小麦

月	作況	事由
令和7年 10月20日	平年並	播種期は平年より3日遅く、出芽期は平年より2日遅かった。葉数、草丈および茎数は平年並で、生育は順調である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
令和8年 5月20日	平年並	根雪始は平年より7日早く、根雪終は1日遅く、積雪期間は8日長かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期の茎数は平年並である。4月以降の気温は4月下旬を除いて高く推移した。草丈は平年並で、茎数は平年より少ない。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	やや良	出穂期は平年より1日早かった。平年と比べて、草丈はやや長く、茎数は多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	やや良	成熟期は平年より1日遅かった。平年と比べて、稈長はやや長く、穂長は同程度で、穂数は多かった。7月上旬以降の雨で倒伏が"微"程度発生した。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	良	容積重、千粒重は平年をやや下回ったが、2.2mm篩上率は平年並で、子実重は平年比128%であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年より3日遅く、出芽期は平年より2日遅かった。根雪始は平年より7日早く、根雪終は1日遅く、積雪期間は8日長かった。雪腐病の発生はわずかで、越冬後の生育状況は良好であった。起生期は平年並であった。4月上旬から5月下旬の気温は4月下旬を除いて平年並から高く、出穂期は平年より1日早かった。茎数は、越冬前から平年並か平年を下回って推移したが、6月に十分な降水量があったことから最終的には上回った。6月下旬から7月上旬は気温が低く推移したため登熟はやや緩やかになり、成熟期は平年より1日遅く、登熟期間は平年より2日長かった。平年と比べて、稈長はやや長く、穂長は同程度で、穂数は多かった。7月上旬以降の雨で倒伏が"微"程度発生した。容積重、千粒重は平年をやや下回ったが、2.2mm篩上率は平年並で、子実重は平年比128%であった。検査等級は、1等であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		9.24	9.21	3
出芽期(月日)		9.30	9.28	2
起生期(月日)		4.2	4.2	0
出穂期(月日)		5.31	6.1	△ 1
成熟期(月日)		7.17	7.16	1
葉数(枚)	10月20日	3.5	3.8	△ 0.3
草丈(cm)	10月20日	19.1	21.6	△ 2.5
	5月20日	56.3	54.1	2.2
	6月20日	96.8	91.4	5.4
茎数(本/㎡)	10月20日	609	634	△ 25
	11月15日	1,180	1,403	△ 223
	起生期	1,806	1,853	△ 47
	5月20日	1,022	1,386	△ 364
	6月20日	834	751	83
成熟期	稈長(cm)	85	80	5
	穂長(cm)	8.5	8.8	△ 0.3
	穂数(本/㎡)	831	737	94
子実重(kg/10a)		1029	802	227
同上対平年比(%)		128	100	28
容積重(g/L)		831	846	△ 15
2.2mm篩上率(%)		95.3	94.0	1.3
千粒重(g)		37.9	39.0	△ 1.1
検査等級		1	1	−

備考1) 平年値は、前7か年中、令和3年収穫(豊作年)および令和4年収穫(凶作年)を除く5か年平均。年次は収穫年。
2) △は平年より早、少、短、軽を表す。

耕種概要

一区面積(㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量(粒/㎡)
9.6	4	アカクローバ	30	9.24	255

肥料名	施用量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P_2O_5	K_2O	MgO	
S502	80	4.0	16.0	9.6	4.0	基肥
硫安	38	8.0				追肥(4/23)
硫安	19	4.0				追肥(5/21)

令和8(2026)年度　十勝農試 定期作況報告　大豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より1日早く、出芽期は平年より2日早い5月29日であった。出芽後の気温は平年並から高く経過し、主茎長および主茎節数は平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	6月下旬から7月上旬の平均気温はやや低く経過したが、開花始は平年より1日早かった。7月中旬は高温多雨で経過し、主茎長および主茎節数は平年並、分枝数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや不良	7月下旬の日照時間が平年よりも少なく、7月下旬から8月上旬の平均気温は低く経過したため、生育は停滞した。分枝数は平年を上回っているが、主茎長、主茎節数および着莢数は平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
9月20日	やや不良	8月下旬のまとまった降雨の影響で〝中～多〞程度の倒伏が発生している。主茎節数は平年並で、分枝数は平年を上回っているが、主茎長および着莢数は平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
10月20日	やや良	成熟期は平年より2日早い9月21日であった。着莢数は平年を下回ったが、百粒重は平年並で一莢内粒数は平年を上回ったことから、子実重は平年比108%と多収であった。屑粒率は平年より低かった。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
11月20日	**やや良**	播種期は平年より1日早く、出芽期は平年より2日早い5月29日であった。開花始は平年より1日早く、8月下旬のまとまった降雨の影響で“中～多”程度の倒伏が発生した。成熟期は平年より2日早い9月21日であった。着莢数は平年を下回ったが、百粒重は平年並で一莢内粒数は平年を上回ったことから、子実重は平年比108%と多収であった。屑粒率は平年より低く、検査等級は1等で平年を上回った。 以上のことから、本年の作況はやや良である。

生育データ

品種名		ユキホマレ		
項目／年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		5.19	5.20	△1
出芽期(月日)		5.29	5.31	△2
出芽率(%)[3]		96.2	89.2	7.0
開花始(月日)		7.11	7.12	△1
成熟期(月日)		9.21	9.23	△2
主茎長(cm)	6月20日	11.6	12.8	△1.2
	7月20日	65.8	67.0	△1.2
	8月20日	65.4	75.3	△9.9
	9月20日	70.4	73.7	△3.3
	成熟期	70.4	73.5	△3.1
主茎節数(節)	6月20日	3.5	3.0	0.5
	7月20日	10.3	10.4	△0.1
	8月20日	9.8	10.8	△1.0
	9月20日	10.6	10.8	△0.2
	成熟期	10.6	10.9	△0.3
分枝数(本/株)	7月20日	6.1	5.1	1.0
	8月20日	6.1	5.1	1.0
	9月20日	6.2	5.1	1.1
	成熟期	6.2	5.1	1.1
着莢数(莢/株)	8月20日	72.4	77.7	△5.3
	9月20日	73.4	78.5	△5.1
	成熟期	73.4	79.0	△5.6
一莢内粒数(粒)		2.06	1.88	0.18
子実重(kg/10a)[4]		445	413	32
百粒重(g)[4]		38.7	38.0	0.7
屑粒率(%)		0.5	4.5	△4.0
品質(検査等級)[5]		1	2中	−
子実重対平年比(%)		108	100	8

備考1) 平年値は，前7か年中，令和7年(豊作年)および令和3年(凶作年)を除く5か年平均である。
2) △は，平年と比較して「早」，「少」，「短」，「軽」，「低」を表す。
3) 間引き直前に調査した値。
4) 水分含量15%に換算した値。
5) 農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積(㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)	播種期(月日)	種子処理
16.8	3	ソルガム	60	20	2	8,333	5.19	クルーザーMAXX

施肥量(kg／10a)					
N	P_2O_5	K_2O	MgO	堆肥	その他
1.8	15.0	7.8	3.0	なし	なし

令和8（2026）年度　十勝農試定期作況報告　小豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より1日遅い5月25日であった。播種後に十分な降雨があったため、出芽期は平年より3～4日早い6月5日であった。主茎長は平年をやや下回っているが、本葉数は平年並である。 以上のことから現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	開花始は平年並の7月20日であった。6月下旬は低温だったものの7月中旬が高温で降雨も十分あったため、主茎長、本葉数、分枝数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬～8月上旬は低温に経過したため生育はやや停滞したが、8月中旬が高温であったため生育は回復した。本葉数と分枝数は概ね平年並で主茎長は平年を上回っている。着莢数は「きたろまん」で平年より多く、「エリモ167」で平年並であった。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	平年並	成熟期は平年より2～3日早い9月9日であった。着莢数は概ね平年並であり、一莢内粒数は「きたろまん」で平年よりやや多く、「エリモ167」で平年並であった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
10月20日	平年並	百粒重は平年をやや下回り、子実重の平年比は「きたろまん」、「エリモ167」ともに103%と平年並であった。屑粒率は平年より低かった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	播種期は平年より1日遅かったが、播種後の十分な降雨により出芽期は平年より3～4日早かった。生育期間は概ね平年並の気温で経過し、開花始は平年並となり、成熟期は平年より2～3日早かった。主茎長は7月下旬以降長い傾向が続き、成熟期には平年を大きく上回った。百粒重は平年をやや下回ったものの、一莢内粒数は平年並～やや多く、着莢数は概ね平年並であったことから、子実重の平年比は「きたろまん」、「エリモ167」ともに103%と平年並であった。屑粒率は平年より低く、検査等級は平年より優った。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

品種名		きたろまん			エリモ167		
項目／年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)		5.25	5.24	1	5.25	5.24	1
出芽期(月日)		6.5	6.8	△ 3	6.5	6.9	△ 4
開花始(月日)		7.20	7.20	0	7.20	7.20	0
成熟期(月日)		9.9	9.11	△ 2	9.9	9.12	△ 3
主茎長（cm）	6月20日	4.0	4.7	△ 0.7	4.4	5.1	△ 0.7
	7月20日	31.0	23.1	7.9	32.3	24.6	7.7
	8月20日	85.5	70.9	14.6	80.1	71.2	8.9
	9月20日	103.0	74.8	28.2	92.3	74.3	18.0
	成熟期	103.0	74.7	28.3	92.3	75.4	16.9
本葉数（枚）	6月20日	1.0	0.8	0.2	1.0	0.7	0.3
	7月20日	8.4	7.2	1.2	8.9	7.5	1.4
	8月20日	13.2	12.8	0.4	13.6	14.1	△ 0.5
主茎節数（節）	9月20日	14.9	15.6	△ 0.7	15.1	16.8	△ 1.7
	成熟期	14.9	15.5	△ 0.6	15.1	16.7	△ 1.6
分枝数（本/株）	7月20日	3.8	3.2	0.6	4.1	3.6	0.5
	8月20日	3.9	3.3	0.6	4.0	4.5	△ 0.5
	9月20日	3.6	3.0	0.6	4.0	4.2	△ 0.2
	成熟期	3.6	2.9	0.7	4.0	4.1	△ 0.1
着莢数（莢/株）	8月20日	62.8	53.3	9.5	62.9	62.7	0.2
	9月20日	46.1	48.5	△ 2.4	56.9	54.1	2.8
	成熟期	46.1	48.6	△ 2.5	56.9	53.9	3.0
一莢内粒数(粒)		6.28	5.97	0.31	6.00	5.93	0.07
総重(kg/10a)		584	602	△ 18	564	620	△ 56
子実重(kg/10a)		358	348	10	340	331	9
百粒重(g)		15.2	15.9	△ 0.7	13.2	13.9	△ 0.7
屑粒率(%)		1.9	5.1	△ 3.2	1.3	5.3	△ 4.0
品質(検査等級)		2上	2下	－	2上	2下	－
子実重対平年比(%)		103	100	3	103	100	3

備考　1）平年値は，前7か年中，令和3年（豊作年）および令和7年（凶作年）を除く5か年平均である。
2）△は平年と比較して「早」，「少」，「短」，「軽」，「低」を表す。
3）着莢数は，8月20日現在は莢長3cm以上，9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
4）子実重及び百粒重は，水分含量15%に換算した値。
5）品質(検査等級)は，農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一区面積（㎡）	区制	前作物	畦幅（cm）	株間（cm）	1株本数	株数（株/10a）	播種日（月日）
12.0	3	ソルガム	60	20	2	8,333	5.25

施肥量（kg／10a）					
N	P_2O_5	K_2O	MgO	堆肥	その他
4	20	11.2	4	なし	なし

令和8(2026)年度十勝農試定期作況報告　菜豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	近年の夏期高温傾向を考慮し、播種は平年より7日遅い6月3日に行った。このため、出芽期は平年より8～9日遅かったが、出芽に要した日数は概ね平年並であった。草丈および葉数は平年を下回っているが、生育は概ね順調である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	播種を平年より遅らせた影響を受け、開花始は平年より4-6日遅かったが、出芽から開花までの日数は3-4日短かった。6月下旬は低温だったが7月中旬は高温に経過し、降水量も十分あったため、草丈は「雪手亡」では平年並、「大正金時」では平年より長く、両品種とも葉数は平年を上回り、分枝数は平年より少なかった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや良	7月下旬から8月初旬は低温傾向だったがその後は高温に推移しており、生育は概ね良好である。「雪手亡」は草丈と葉数が平年を下回り、分枝数は上回っている。「大正金時」では草丈と葉数は平年を上回り、分枝数は下回っている。着莢数は両品種とも平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	開花始が平年より遅かったことに加え、9月上旬の低温の影響を受け、「大正金時」の成熟期は平年より10日遅く、「雪手亡」は成熟期に達していない。「大正金時」では着莢数は平年を上回っており、一莢内粒数は平年並である。「雪手亡」の着莢数は成熟期の平年値と比較してやや多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	やや良	「雪手亡」の成熟期は平年より11日遅く、成熟期の着莢数と一莢内粒数は平年を上回った。「雪手亡」「大正金時」ともに百粒重は平年より重く、子実重は平年を大きく上回った。屑粒率は「雪手亡」では平年を下回ったが、「大正金時」では色流れ粒が多く平年を上回った。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
11月20日	良	播種は近年の夏期高温傾向を考慮し平年より7日遅く行った。このため、出芽期は平年より8～9日、開花始は平年より4～6日遅く、9月上旬の低温の影響もあり成熟期は「大正金時」で10日、「雪手亡」で11日平年より遅かった。平年と比べて、成熟期の草丈は「雪手亡」では短く「大正金時」では長く、主茎節数は同等、分枝数は「雪手亡」は少なく「大正金時」は多かった。 着莢数は平年と比べて約2割多く、一莢内粒数は「雪手亡」では平年より多く、「大正金時」では平年並だった。百粒重は平年並から重かった。子実重は平年比134～148%と多収だった。「大正金時」では色流れ粒が多く屑粒率は平年を上回ったが、「雪手亡」では平年を下回った。検査等級は平年を上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		雪　手　亡			大 正 金 時		
項目／年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)		6.3	5.27	7	6.3	5.27	7
出芽期(月日)		6.15	6.7	8	6.17	6.8	9
開花始(月日)		7.22	7.18	4	7.15	7.9	6
成熟期(月日)		9.28	9.17	11	9.7	8.28	10
草丈(cm)	6月20日	4.9	7.4	△ 2.5	6.9	10.1	△ 3.2
	7月20日	56.6	57.3	△ 0.7	50.3	44.6	5.7
	8月20日	59.6	67.3	△ 7.7	53.7	44.7	9.0
	9月20日	59.2	－	－	－	－	－
	成熟期	54.9	64.9	△ 10.0	52.2	44.6	7.6
葉数(枚)	6月20日	0.1	1.0	△ 0.9	0.1	0.9	△ 0.8
	7月20日	7.2	6.4	0.8	4.1	3.7	0.4
	8月20日	6.3	6.9	△ 0.6	4.7	3.5	1.2
主茎節数(節)	成熟期	8.3	8.9	△ 0.6	6.0	5.5	0.5
分枝数(本/株)	7月20日	6.0	8.4	△ 2.4	5.4	7.5	△ 2.1
	8月20日	9.8	8.2	1.6	5.6	6.8	△ 1.2
	9月20日	5.6	－	－	－	－	－
	成熟期	6.0	8.4	△ 2.4	9.3	7.1	2.2
着莢数(莢/株)	8月20日	35.7	27.5	8.2	23.7	18.1	5.6
	9月20日	35.4	－	－	－	－	－
	成熟期	37.2	30.5	6.7	21.3	17.7	3.6
一莢内粒数(粒)		4.79	4.20	0.59	2.74	2.68	0.06
総 重 (kg/10a)		847	674	173	652	479	173
子実重(kg/10a)		476	354	122	307	208	99
百粒重(g)		34.6	33.4	1.2	67.5	59.4	8.1
屑粒率(%)		4.0	21.1	△ 17.1	60.4	47.8	12.6
品質(検査等級)		1	2上		2下	3中	
子実重平年比(kg/10a)		134	100	34	148	100	48

備考　1)平年値は，前7か年中，令和5年(豊作年)および令和7年(凶作年)を除く5か年平均である。
2)△は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
3)屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒等を含む。
4)子実重、百粒重は水分含量16.0%に換算した値。
5)品質(検査等級)は、農産物検査規格に準じるものである。

耕種概要

一 区面積(㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	1株本数	株数(株/10a)
12.0	3	ソルガム	60	20	2	8,333

施 肥 量 (kg／10a)					
N	P_2O_5	K_2O	MgO	堆 肥	その他
4.0	20.0	11.2	4.0	なし	なし

令和8（2026）年度　十勝農試 定期作況報告　ばれいしょ

月	作況	事由
6月20日	平年並	植付期は平年より3日早く、萌芽期は平年より1～2日早かった。茎長は平年並であり、茎数は「男爵薯」が平年を上回り、「トヨシロ」が平年を下回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	良	開花始は平年並～3日早かった。茎長は平年並～やや下回っている。6月下旬および7月中旬の降水量が平年より多かったため、上いも重は「男爵薯」が平年比183%、「トヨシロ」が同138%と平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	8月上旬～中旬の降水量が少なく、最高気温が高く経過したことから、枯凋期は平年より6～10日早かった。収穫期の平年値と比較して、「男爵薯」では、上いもの平均重は軽かったが、上いも数が多かったことから、上いも重は平年比115%と上回った。でん粉価は平年より0.5ポイント低かった。「トヨシロ」では、上いも数が平年並で、上いもの平均重が重かったことから、上いも重は平年比127%と上回った。でん粉価は平年より0.8ポイント高かった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	植付期は平年より3日早く、萌芽期は平年より1～2日早かった。開花始は平年並～3日早かった。茎長は、平年並～やや下回った。6月下旬および7月中旬の降水量が平年より多かったことから塊茎の肥大は順調に進んだ。8月上旬～中旬の降水量が少なかったことから、枯凋期は平年より6～10日早かった。 「男爵薯」では、上いもの平均重は軽かったが、上いも数が多かったことから、上いも重は平年比115%と上回った。でん粉価は平年より0.5ポイント低かった。「トヨシロ」では、上いも数が平年並で、上いもの平均重が重かったことから、上いも重は平年比127%と上回った。でん粉価は平年より0.8ポイント高かった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名			男爵薯			トヨシロ		
項目／年次			本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期(月日)			5.7	5.10	△ 3	5.7	5.10	△ 3
萌芽期(月日)			5.27	5.29	△ 2	5.29	5.30	△ 1
開花始(月日)			6.22	6.25	△ 3	6.26	6.26	0
枯凋期(月日)			8.9	8.19	△ 10	8.20	8.26	△ 6
茎長 (cm)		6月20日	30.2	28.4	1.8	22.7	26.5	△ 3.8
		7月20日	46.5	51.9	△ 5.4	67.0	65.6	1.4
		8月20日	46.5	52.5	△ 6.0	67.3	67.1	0.2
茎数 (本/株)		6月20日	5.4	4.4	1.0	2.5	3.2	△ 0.7
		7月20日	5.4	4.7	0.7	2.6	3.3	△ 0.7
7月20日	上いも重(kg/10a)		4,159	2,272	1,887	3,885	2,807	1,078
8月20日	上いも重(kg/10a)		4,534	3,965	569	5,395	4,247	1,148
	同上平年比(%)		114	100	14	127	100	27
	でん粉価(%)		13.7	14.2	△ 0.5	16.4	15.9	0.5
収穫期	上いも数(個/株)		15.9	12.6	3.3	10.9	10.5	0.4
	上いもの平均重(g)		64	71	△ 7	112	93	19
	上いも重(kg/10a)		4,534	3,936	598	5,395	4,245	1,150
	中以上いも重(kg/10a)		3,342	2,909	433	5,013	3,687	1,326
	でん粉価(%)		13.7	14.2	△ 0.5	16.4	15.6	0.8
平年比(%)	上いも重		115	100	15	127	100	27

備考1）平年値は、前7か年中、令和5年（豊作年）および令和6年（凶作年）を除く5か年平均である。
2）△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
18	3	えん麦 野生種	75	30	4,444	5.7

施肥量（kg／10a）					
N	P_2O_5	K_2O	MgO	堆肥	その他
8	20	14	5	3,000	なし

令和8(2026)年度十勝農試定期作況報告　てんさい

月	作況	事由
5月20日	やや良	移植期は4月24日で平年より2日早かった。移植後の圃場の乾燥や強風の影響で枯死する個体があったことから補植を行った。4月29日以降は降雨があり、5月上中旬の気温が高かったことから、生育は回復した。平年と比べて草丈はやや長く、生葉数はやや多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	やや良	5月下旬から6月中旬の気温は平年並から高く、十分な降水量があったことから、生育は順調であった。平年と比べて、草丈は同程度で、生葉数はやや多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	6月下旬以降は日照時間は少なかったものの、7月中旬の気温が高く、6月下旬と7月中旬の降水量は多かった。平年と比べて、草丈は同程度で、生葉数は多く、根部の肥大は順調で、根重は平年比151%と重い。 以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	前報に引き続き、地上部の生育および根部の肥大は順調で、平年と比べて、草丈はやや長く、生葉数は多く、根重は平年比123%と重い。 以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	良	地上部の生育および根部の肥大は順調で、平年と比べて、草丈は長く、生葉数は多く、根重は平年比131%と重い。 以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	収穫は平年より2日早い10月13日に行った。根重は平年比127%で、根中糖分は平年より1.30ポイント高い、平年比109%で、糖量は同比139%であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	移植期は4月24日で平年より2日早かった。移植後の圃場の乾燥や強風の影響で枯死する個体があったことから補植を行った。4月29日以降は降雨があり、5月上中旬の気温が高かったことから、生育は回復した。5月下旬から6月中旬の気温は平年並から高く、十分な降水量があったことから、生育は順調であった。その後も、地上部の生育および根部の肥大は順調であった。褐斑病の発生は少なかった。収穫は平年より2日早い10月13日に行った。根重は平年比127%で、根中糖分は平年より1.30ポイント高い、平年比109%で、糖量は同比139%であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		アンジー		
項目／年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		3.16	3.15	1
発芽期(月日)		3.23	3.24	△ 1
移植期(月日)		4.24	4.26	△ 2
収穫期(月日)		10.13	10.15	△ 2
草丈(cm)	5月20日	8.7	8.0	0.7
	6月20日	41.5	41.7	△ 0.2
	7月20日	60.8	62.1	△ 1.3
	8月20日	66.9	63.8	3.1
	9月20日	69.6	60.6	9.0
生葉数(枚)	5月20日	8.9	7.8	1.1
	6月20日	17.8	15.0	2.8
	7月20日	25.5	21.4	4.1
	8月20日	31.3	25.8	5.5
	9月20日	36.2	28.6	7.6
根重(kg/10a)	7月20日	3,901	2,590	1,311
	8月20日	7,331	5,984	1,347
	9月20日	10,139	7,746	2,393
根　重(kg/10a)		9,957	7,815	2,142
根中糖分(%)		16.51	15.21	1.30
糖　量(kg/10a)		1,644	1,182	462
平年比(%)	根重	127	100	27
	根中糖分	109	100	9
	糖量	139	100	39

備考)　1)平年値は前7か年中、令和3年(豊作年)および令和5年(凶作年)を除く5か年平均。
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積(㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	株数(株/10a)	移植期(月日)
28.6	3	アカクローバ	60	23.8	7,003	4.24

施肥量(kg／10a)						
N	P_2O_5	K_2O	MgO	B_2O_5	堆肥	その他
15.0	21.3	13.8	5.0	0.38	3,000	なし